

福音弘布の祈禱文

※(司祭、輔祭、伝教者等、教役者が用いる祈禱文。)

司(伝) 凡^{およそ}の人の救^{すくい}の為に己の生命を棄^すて給^{たま}いし主よ、爾^{なんじ}は刈り入れ主として、爾^{なんじ}の刈り入れ場に多くの働^{つかわ}き人を遣^{つかわ}し、既に遣^{つかわ}されし者には祈禱の心、爾^{なんじ}を愛する心と忍耐と明哲^{めいてつ}の心とを與^{あた}え、爾^{なんじ}の福音の行^{おこな}はるるが為、彼等に多くの力を授けて、福音を傳^{つた}えしめ給え、願^{ねが}くは慈善を為す愛の行^{おこな}にて、我等を助けん事を熱望する輩^{ともがら}の望をして益々増長し堅固ならしめん事を、願^{ねが}くは我等に援助を與^{あた}うる者の益々増加せん事を、我等に善を為す者には爾の祝福を以て之に報^{むく}い給え、今生存する者には壮健と幸福とを賜^{たま}い、既に此の世を去りし者をば爾の諸聖人と共に永遠の住所に安^{やす}ぜしめ、我等を憎^{にく}み、我等を悩ます者を赦^{あがな}し給え、仁慈なる主よ、我等の心を照^{てら}し、彼等の智慧を聡^{さと}くし給え、爾の血にて贖^{あがな}われし

我等衆人、既に爾を認むる者、及び未だ爾を認めざる者にも、爾の聖福音を悟^{さと}る光を賜^{たま}い、速^{すみやか}に衆人を召して、地上に於ける爾の羊の群^{むれ}に併^あわせて、一と成らしめ、彼等をして爾の父、我等の神の光荣の中に在^ありて、世世に爾と離れずに居^おらしめ給え、爾と爾の父と聖神に、光荣と権柄^{けんべい}とは世世に歸す。アミン。

※(ペルムの聖ステファンの祈禱。右の祈禱に添えて唱える。)

司(伝) 主宰全能の主よ、我が祈禱を聞き入れ、我が願いを成就し、我爾の卑^{いや}しき僕をして此の不信なる人々の間に爾の聖なる名を傳^{つた}えしめ、我を助くる者と成し給え、蓋爾欲する所は悉^{ことごと}く為^なし、能^{あた}わざる事なし、石の中^{うち}よりもアウラムの子を起すを為^なし給う、此等^{これら}の異邦人を召して、爾の真理を悟らしめ、爾の聖なる教会に受け入れさせ給え。アミン。